

(平成26年度事業報告)

平成26年度事業計画の進捗状況一覧表

本部事務局

No.	平成26年度事業計画 〔具体的な事業計画(目標)〕	計画の達成度				目標達成に向けての課題等
		順調	ほぼ順調である	やや遅れている	遅れている	
1	安定した経営				○	・平成26年度は赤字計上となった。ここ数年安定した収入が図れていない。又、平成27年度は介護報酬改定があり、厳しい経営が予測されるために安定した収入確保が法人としての大きな課題である。
	(1)安定した収入の確保				○	・医療関係が赤字計上のために安定した収入の確保ができなかった。安定した収入確保が必須となる。
	(2)経費節減	○				・各施設とも経費削減に取り組んでいるが、平成27年度は介護報酬の改定があることから、さらなる経費削減に取り組んでいきたい。
	(3)関係施設間の連携		○			・関係施設間の連携は、今後とも一層の連携が必要である。
	(4)将来のための資金確保				○	・一部の施設が老朽化しているために、建て替え等や将来のための施設整備等の積立金を積み立てている。
2	地域福祉への貢献		○			・利用者のために魅力ある施設づくりを目指している。又、地域における公益的な活動についてはこれまでに培ったノウハウを生かして今以上に積極的に取り組んでいきたい。
	(1)地域に根付いて魅力ある施設づくり		○			・平成26年9月には東村山市地域密着型サービス事業として定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業を開設した。今後とも地域に貢献できるように質の高いサービスを目指していきたい。
	(2)新規事業参入を検討する		○			・平成26年9月に東村山市地域密着型サービス事業として定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業を開設した。
	(3)ホームページの充実		○			・ホームページの活用が今後とも必要となるために、充実を図っていきたい。
	(4)障害のある方の雇用推進				○	・平成25年4月より改正があり、法定雇用率を達成できるよう取り組んでいるが退職者や勤務時間の短縮などにより法定雇用率には達していない。今後とも雇用に取り組んでいきたい。
3	質の高い福祉・医療サービスの提供をめざす		○			・各施設とも質の高いサービスの提供を目指している。又、地域に根付いた施設を目指して日々取り組んでいる。
	(1)サービスの質の向上		○			・各施設の職員は質の高いサービスの向上を目指している。
	(2)優秀な人材確保及び職員の積極的な研修会への参加		○			・募集しても応募がない施設があるが今後もいろいろな媒体を利用して、優秀な人材を確保したい。職員研修については各施設とも積極的に参加している。
	(3)安全で安心できる施設		○			・各施設とも安全で安心できる施設を職員一丸となって目指して日々努力している。
	(4)施設間での情報交換	○				・両支部会等で情報交換を行っているが、より一層情報交換を進めていきたい。

No.	平成26年度事業計画 〔具体的な事業計画(目標)〕	計画の達成度				目標達成に向けての課題等
		順調	ほぼ順調である	やや遅れている	遅れている	
4	新会計基準の理解		○			・各拠点とも新会計に基づいて平成26年度決算を進めた。
	(1) 研修会等への参加		○			・各施設とも東社協等の研修会に参加している。今後とも積極的に参加していきたい。
	(2) 諸規定の整備		○			・法人及び施設の規定については順次整備を行っている。今後とも整備を行ってきたい。
5	法人本部事務局の強化		○			・今後とも本部事務局の管理体制の強化を図ってきたい。